

永福の本欄 2017年 7月号

【今月の特集】

背筋も凍る……



特集コーナー

背筋も凍る…



背筋がヒヤリとする話を読んで、暑い夏を涼しく過ごしてみたいかがでしょうか。実体験を集めた怪談や、人間の恐ろしさを描いた作品、都市伝説の類を民俗学の立場から研究した本など、それぞれに異なる味わいの怖さをお楽しみください。

『他人事』

平山夢明／著 集英社

請求記号：ヒ92

ISBN:978-4-08-774881-9

実話系怪談本などでお馴染みの平山夢明が描く14の短編集。衝撃が強すぎて途中で読むのを断念する人が多いと噂されている。理解不能、コミュニケーション不能な他人に蝕まれてゆく恐怖。そのBBQ本当に楽しいですか？



『十の恐怖』

常盤朱美／[ほか]著 角川書店

請求記号：カ

ISBN:4-04-873154-8

本書は雑誌「ニュータイプ」創刊10周年を記念して掲載された「十人目の切り裂きジャック」、「十番星」「十代最後の日」など、「10」をモチーフにしたホラー小説11編を収録したものです。学園もの、時代もの、近未来ものなど、いろいろなホラーを楽しめる1冊です。



『男たちの怪談百物語』

安曇潤平／[ほか]著

株式会社KADOKAWA

請求記号：388メ

ISBN:978-4-8401-4837-5

怪談・ホラー小説の受賞作家やライター10人が集い、夜を徹して語り合った百物語。一話、一話と読み進めていくうちに、じわじわ怖くなってきます。



『ワールド・ミステリー・ツアー13 4, 東京篇』

同朋舎

請求記号：219.36ト

ISBN:4-8104-2533-9

世界の主要都市の怪奇スポット13カ所を紹介するシリーズの東京篇。作家や妖怪研究者など11人が、不可解な出来事が起こった土地を紹介しています。付録の東京ミステリーマップを片手に、もう一つの東京の姿をみる旅にでかけてみませんか。

画像は
ありません





新着図書コーナー



『うたごえの戦後史』

河西秀哉／著 人文書院
請求記号:767カ
ISBN:978-4-409-52064-2



娯楽であり、手段でもあった「合唱」。カラオケ発祥の地・日本における「合唱」の歴史を、うたごえ運動、おかあさんコーラス、合唱映画などを取り上げ考察。時代とうたごえの関わり、その変遷をまとめた興味深い一冊です。

『首都圏発戦国の城の歩きかた 行ける！わかる！21城』

西股総生／著 ベストセラーズ
請求記号:521ニ
ISBN:978-4-584-13792-5



戦国時代、関東に多くつくられた土の城の魅力に迫ります。城歩きを入門、初級、中級にわけ、おすすめの城とポイントを解説。それぞれの城の戦い方や守り方に「なるほど！」と感心させられます。

『子どもの見ている世界』

誕生から6歳までの「子育て・親育ち」
内田伸子／著 春秋社
請求記号:376ウ
ISBN:978-4-393-37329-3



発達心理学を専門とし、児童書や教材の監修にも携わる著者による子育てのヒント。膨大な情報があふれ、迷うことが多い昨今。脳の発達について理解を深めることで子どもの心の声に気づき、寄り添いながら、成長する姿を見守ることの大切さを綴ります。

『天体写真の教科書』

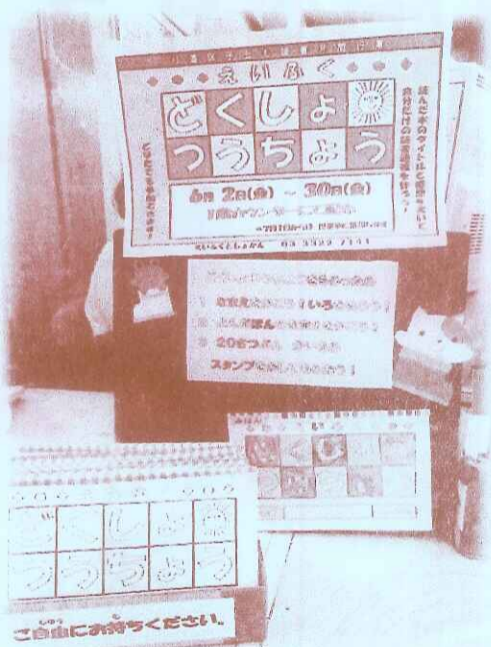
星・月・太陽、天体別機材選びから徹底解説！
牛山俊男／著 誠文堂新光社
請求記号:442ウ
ISBN:978-4-416-51760-4



自然写真家の牛山俊男さんが、天体写真を撮るための基本を紹介しています。撮影で使う機材の選び方、カメラの設定、現場でのマナー、撮影を楽しむための準備や手順を収録しています。

えいふく

イベントレポート 「えいふくどくしょつうちょう」



今年の子ども読書週間イベントとして「えいふくどくしょつうちょう」を実施しています。読んだ本のタイトル、感想を記入し、自分だけのオリジナル読書通帳を作る企画です。

小学生を中心としたお子さんはもちろん、乳幼児をもつお母さんがお子さんの読書記録に利用したり、今までに心に残った本の記録に、と大人の方がお持ち帰りになる姿も。

日付	読んだ本	感想
17	ぼくはくま	ぼくはくま
18	おとこが	おとこが
19	うさぎが	うさぎが
20	ぱーぱーの	ぱーぱーの



7月以降は児童コーナーに置き、好きな時に新しい通帳をお持ちいただける形になります。通帳が1冊たまるとオリジナルスタンプを押しています。大人の方もぜひ、ご参加ください。

今月のスポット展示 7/7(金)～8/2(水)



「魚釣りの愉しみ」

魚釣りの技法に関する本、釣った魚をおいしく料理する本、キャンプやバーベキューの本、アウトドアを楽しめるスポットを載せたガイド本など集めました。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

7月の休館日

7月6日(木)、20日(木)

☪夏休みの永福図書館では、児童向けのイベントが盛りだくさん。毎年恒例のスタンプラリーなど、大人の方も楽しめるイベントもご紹介します。ぜひ皆さんでご参加ください！

♪ なつやすみスタンプラリー 7/19～8/31まで

本を借りたり、イベントに参加したり、おすすめの本を書いたりして、1日1つスタンプをもらおう！スタンプ5つで缶バッヂをプレゼント♪

一本の取扱いについてのお願い

水濡れ、汚損、破損された本の返却が増えています。本は湿気や水をすぐに吸収してしまうため、持ち運ぶ時はビニール袋に入れる、飲食物を近くに置かない等、マナーを守ってご利用ください。借りた本を紛失、破損してしまった場合は弁償していただくことがあるため、取り扱いにはご注意ください。

※破損した本はご自身で修理せず、図書館スタッフにお知らせください。
大切な蔵書をより長く利用できるよう皆様のご協力をお願いいたします。

一メールアドレスご登録のお願い

パソコン・携帯電話をお持ちの方で、メールアドレスをお持ちの場合は、ご予約された資料の連絡方法を「メール」にさせていただくと便利です。予約資料がご用意できるとメールで連絡が入ります。

メールアドレスは、図書館ホームページか館内の利用者用端末機(OPAC)からご登録いただけます。

尚、迷惑メール対策をされている場合は、以下のアドレスを受信可能に設定してください。 sugi_lib@library.city.suginami.tokyo.jp

問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2017年7月号 (通巻241号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。